



# 2018年12月期 決算説明会

株式会社アイ・エス・ビー

証券コード：9702

2019年2月20日

## 1 会社概要

## 2 2018年12月期 決算説明

## 3 連結分野別状況

## 4 中期経営計画2020について

## 5 2019年連結業績および配当予想

## 1 会社概要

## 2 2018年12月期決算説明

## 3 連結分野別状況

## 4 中期経営計画2020について

## 5 2019年連結業績および配当予想

# 1-1. 会社概要

社名・商号 株式会社アイ・エス・ビー  
ISB CORPORATION



URL <http://www.isb.co.jp>

設立 1970年6月4日

代表者 代表取締役社長 若尾逸雄

決算期 12月

資本金 17億752万円

発行済株式総数 5,105,800株  
(100株単位)

上場市場/コード 東証1部/ 9702

主幹事証券 大和証券株式会社

事業所

本社  
新横浜事業所  
三島事業所  
甲府事業所  
我孫子事業所  
大阪事業所  
五反田事業所  
名古屋事業所  
データセンター

従業員数

連結1,257名  
(2018年6月末比15名減)

上記情報は全て、2018年12月31日現在

# 1-2. THE ISB WAY



## MISSION

私たちは、先見的で卓越した  
技術力を核とし、チームISBの  
知恵を結集させて、  
顧客や社会のこれからの役立つ  
解決策を提案することを、組織の  
使命とします。

## THE ISB WAY

## VISION

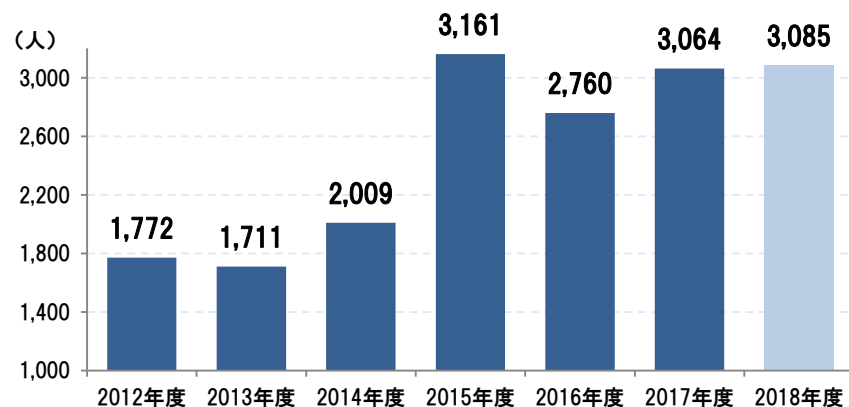
よりよいICT社会を実現する  
チームISB

1. 卓越した技術とサービスを提供するチームISB
2. 国際競争を勝ち抜くチームISB
3. 次世代に通用する人材を育成するチームISB

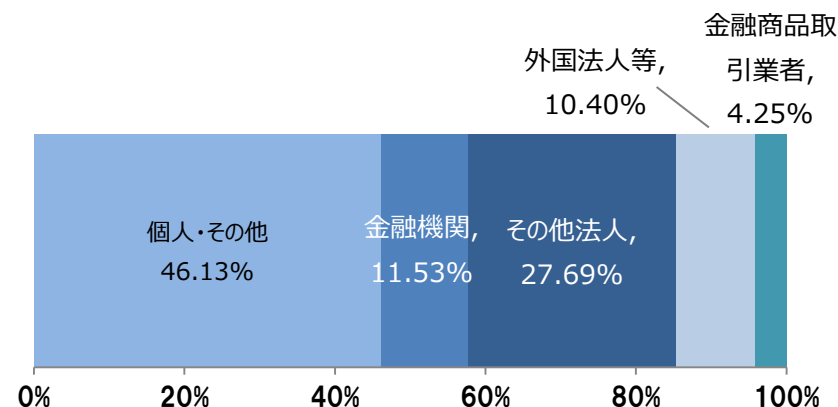


# 1-3. 株式の状況

## 株主数の推移



## 所有者別株式分布状況 (2018年12月末)



## 大株主情報 (2018年12月末)

| 株主                                                                | 株式数       | 比率     |
|-------------------------------------------------------------------|-----------|--------|
| 有限会社若尾商事                                                          | 1,200,700 | 23.51% |
| アイ・エス・ビー・グループ従業員持株会                                               | 285,000   | 5.58%  |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)                                        | 175,800   | 3.44%  |
| 若尾一史                                                              | 135,500   | 2.65%  |
| 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)                                          | 118,300   | 2.31%  |
| 株式会社第一情報システムズ                                                     | 90,000    | 1.76%  |
| ROYAL BANK OF CANADA (CHANNEL ISLANDS) LIMITED-REGISTERED CUSTODY | 80,000    | 1.56%  |
| 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口5)                                       | 74,600    | 1.46%  |
| MSCO CUSTOMER SECURITIES                                          | 64,000    | 1.25%  |
| J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 1300000                          | 63,720    | 1.24%  |

| 株主       | 株主数   | 株式数       | 比率     |
|----------|-------|-----------|--------|
| 個人・その他   | 2,942 | 2,355,491 | 46.13% |
| 金融機関     | 19    | 588,100   | 11.53% |
| その他法人    | 29    | 1,413,670 | 27.69% |
| 自己株式     | 1     | 7         | 0.00%  |
| 外国法人等    | 61    | 530,858   | 10.40% |
| 金融商品取引業者 | 33    | 217,674   | 4.25%  |

## 1 会社概要

## 2 2018年12月期 決算説明

## 3 連結分野別状況

## 4 中期経営計画2020について

## 5 2019年連結業績および配当予想

## 2-1-1. 2018年12月期 連結損益計算書

### 2018年12月期実績

| 売上高                      | 売上総利益                     | 販売費及び<br>一般管理費           | 営業利益                      | 経常利益                      | 当期純利益                     |
|--------------------------|---------------------------|--------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| <b>17,441</b><br>百万円     | <b>3,520</b><br>百万円       | <b>2,652</b><br>百万円      | <b>868</b><br>百万円         | <b>917</b><br>百万円         | <b>546</b><br>百万円         |
| 前年比<br>+773 百万円<br>+4.6% | 前年比<br>+460 百万円<br>+15.1% | 前年比<br>+189 百万円<br>+7.7% | 前年比<br>+272 百万円<br>+45.6% | 前年比<br>+290 百万円<br>+46.3% | 前年比<br>+239 百万円<br>+77.8% |

### 2017年12月期実績

|            |           |           |         |         |         |
|------------|-----------|-----------|---------|---------|---------|
| 16,668 百万円 | 3,060 百万円 | 2,463 百万円 | 596 百万円 | 627 百万円 | 307 百万円 |
|------------|-----------|-----------|---------|---------|---------|

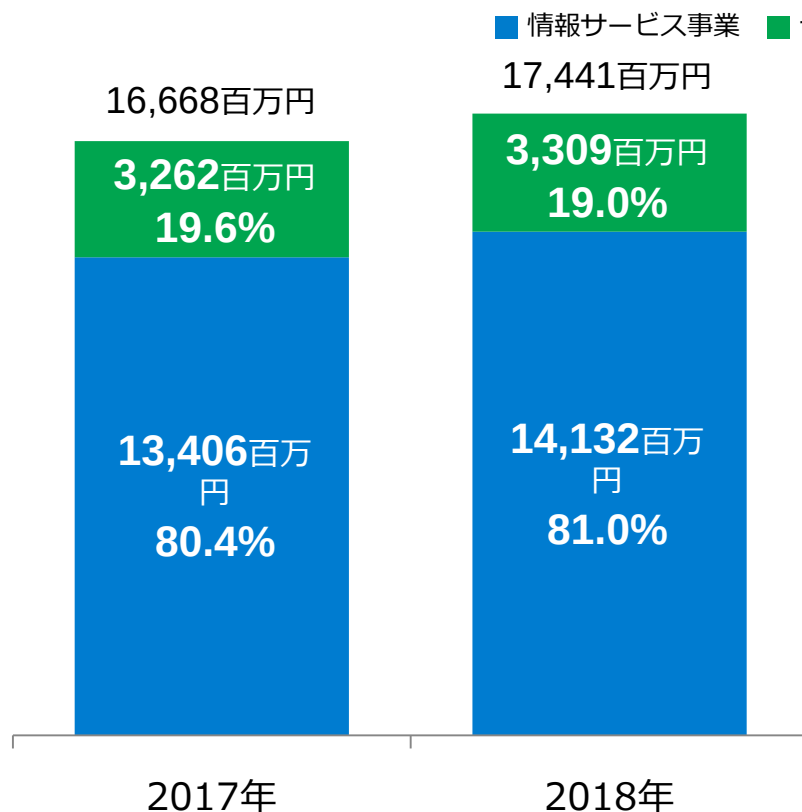
**売上** 堅調な企業業績を背景に、受注量が増加。

**利益** プロジェクト管理強化による収益性改善等が寄与。



## 2-1-2. セグメント別売上高と営業利益構成

### セグメント別売上高前期比較



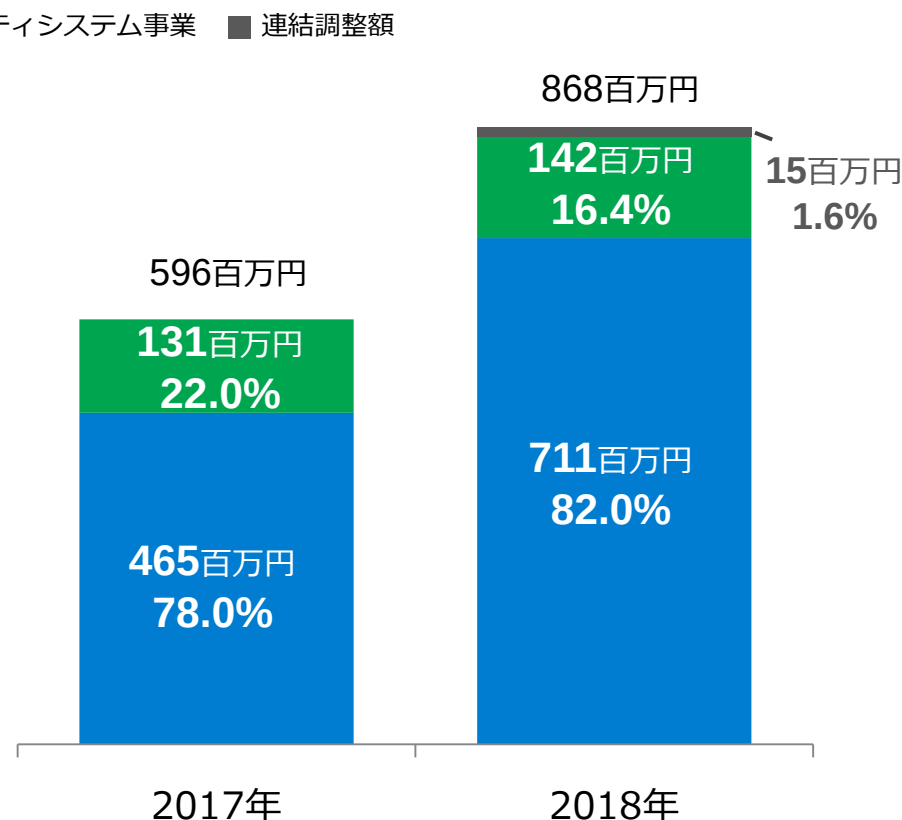
#### (情報サービス事業)

堅調な企業業績を背景に、受注量が増加。

#### (セキュリティシステム事業)

ホテル業界や各種施設向けのセキュリティシステムの販売、納入が堅調に推移。

### セグメント別営業利益前期比較



#### (情報サービス事業)

プロジェクト管理強化による生産性の向上、  
オフショア・ニアショアの活用が寄与。

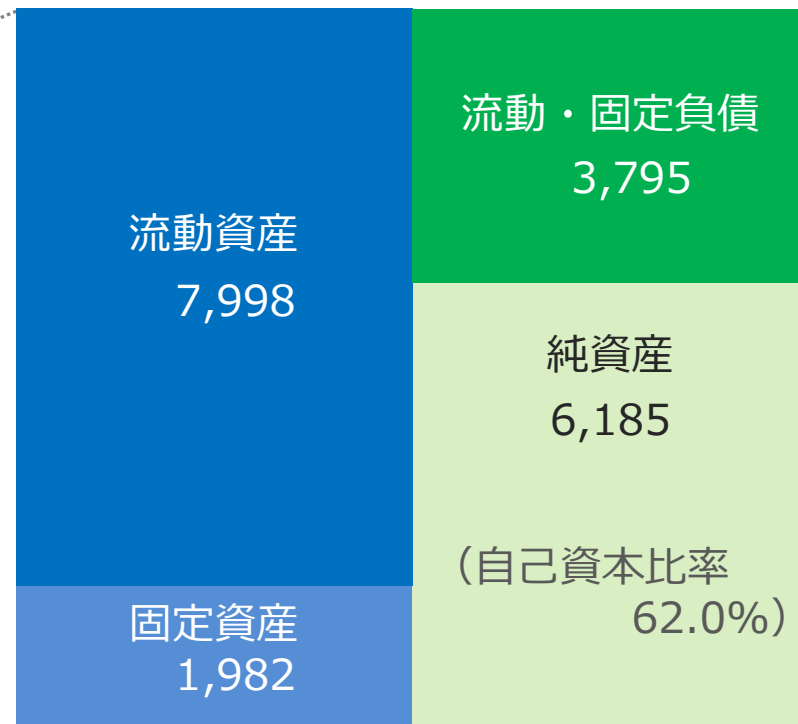
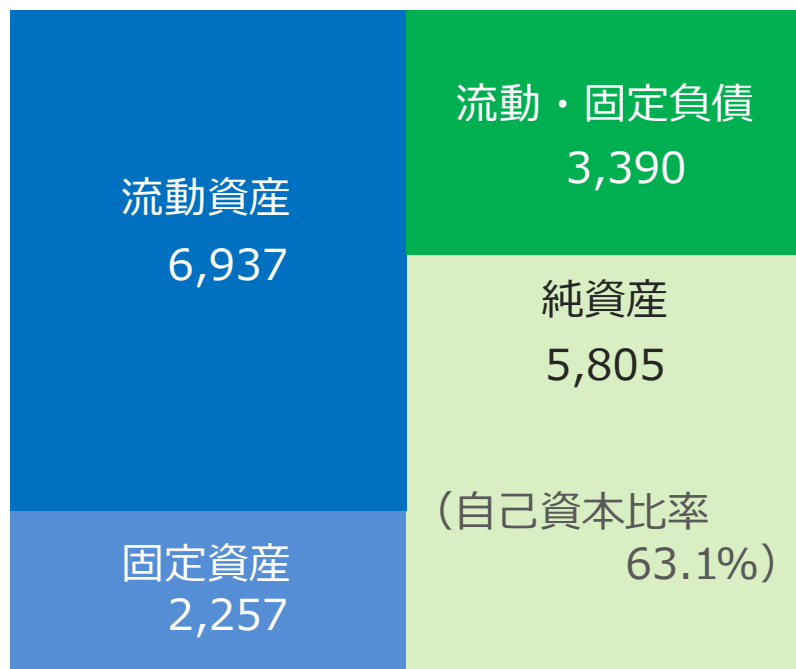
#### (セキュリティシステム事業)

セキュリティシステムの販売により、利益も好調に推移。

## 2-2. 2018年12月期 連結貸借対照表

2017年12月期

2018年12月期

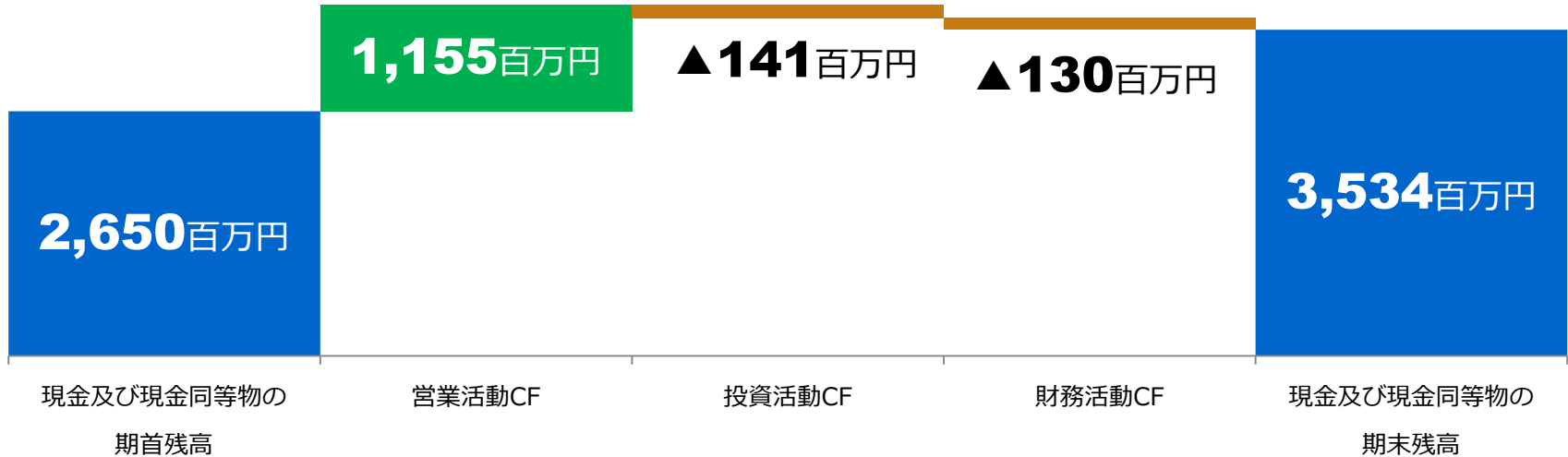


主要  
POINT

- ①総資産増加
- ②負債の増加
- ③純資産
- ④自己資本比率

- 売上高増加による現金及び預金、売掛金の増加
- 支払手形・買掛金・未払金・未払法人税の増加
- 利益剰余金の増加
- 1. 1ポイント低下

## 2-3. 2018年12月期 連結キャッシュ・フロー計算書



### 営業活動によるCF

|                 |         |
|-----------------|---------|
| 税金等調整前<br>当期純利益 | 917百万円  |
| 減価償却費           | 153百万円  |
| のれん償却額          | 151百万円  |
| 売上債権の増加         | ▲339百万円 |
| 仕入債務の増加         | 220百万円  |
| 未払金の増加          | 103百万円  |

### 投資活動によるCF

|            |         |
|------------|---------|
| 有形固定資産取得支出 | ▲106百万円 |
| 無形固定資産取得支出 | ▲15百万円  |

### 財務活動によるCF

|                   |         |
|-------------------|---------|
| リース債務の返済<br>による支出 | ▲3百万円   |
| 配当金の支払額           | ▲127百万円 |

主要  
POINT

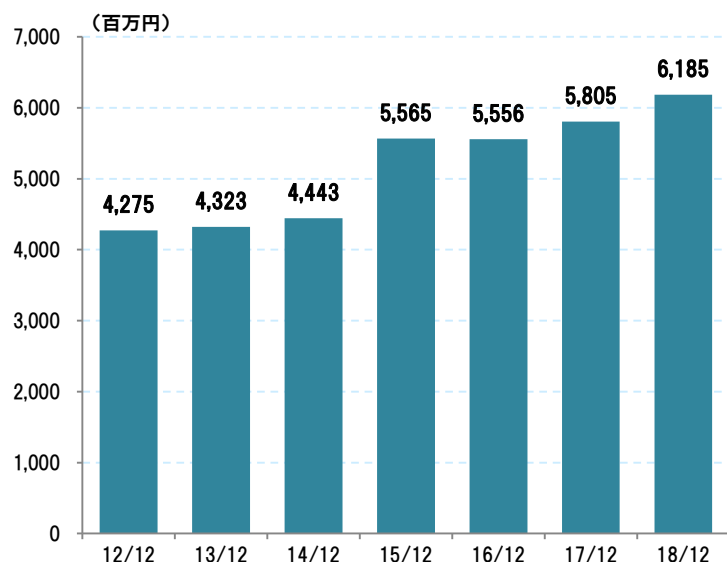
## 2-4. 株主還元について

株主価値  
企業価値の  
最大化に向けて

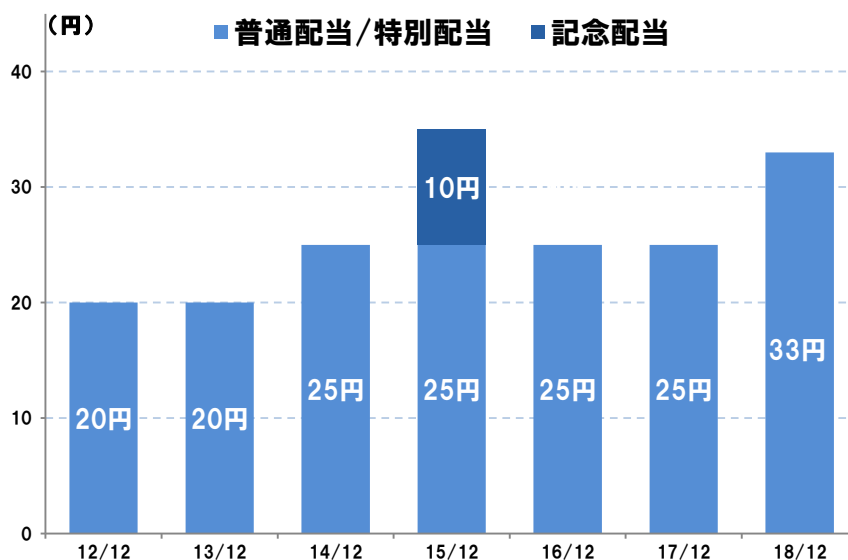
事業拡大・利益増加による  
時価総額増大を目指す

内部留保を勘案の上、  
可能な限り安定した配当  
を継続していく方針  
(配当性向は30%を目標に)

純資産の推移



一株あたり年間配当金推移  
(普通配当・特別配当・記念配当を含む)



## 1 会社概要

## 2 2018年12月期決算説明

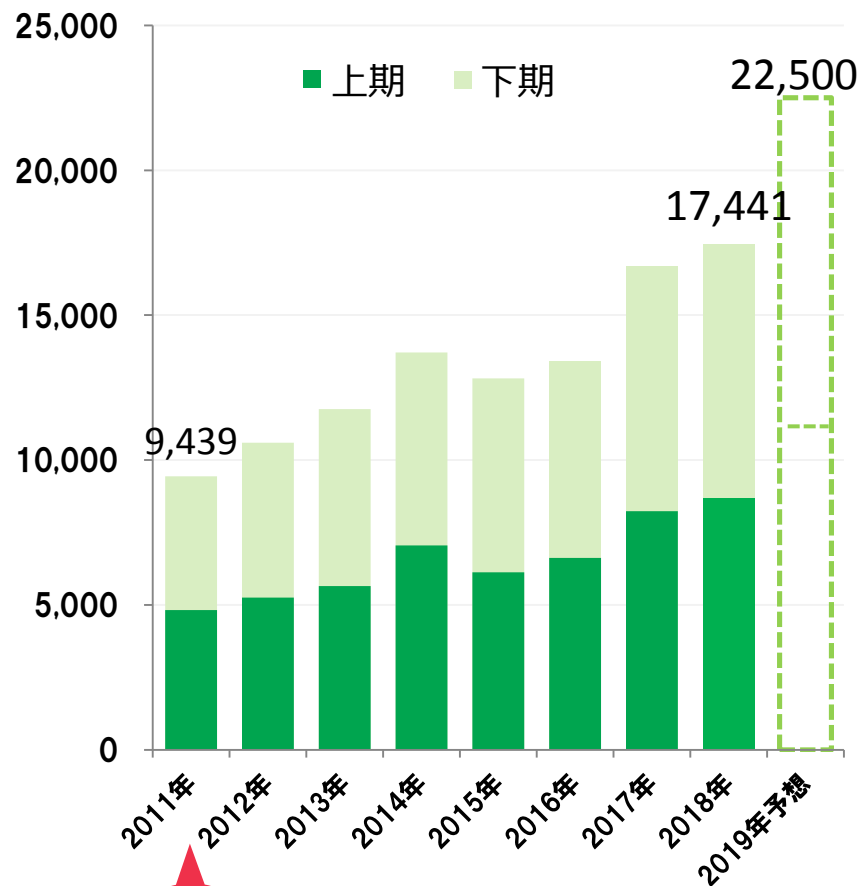
## 3 連結分野別状況

## 4 中期経営計画2020について

## 5 2019年連結業績および配当予想

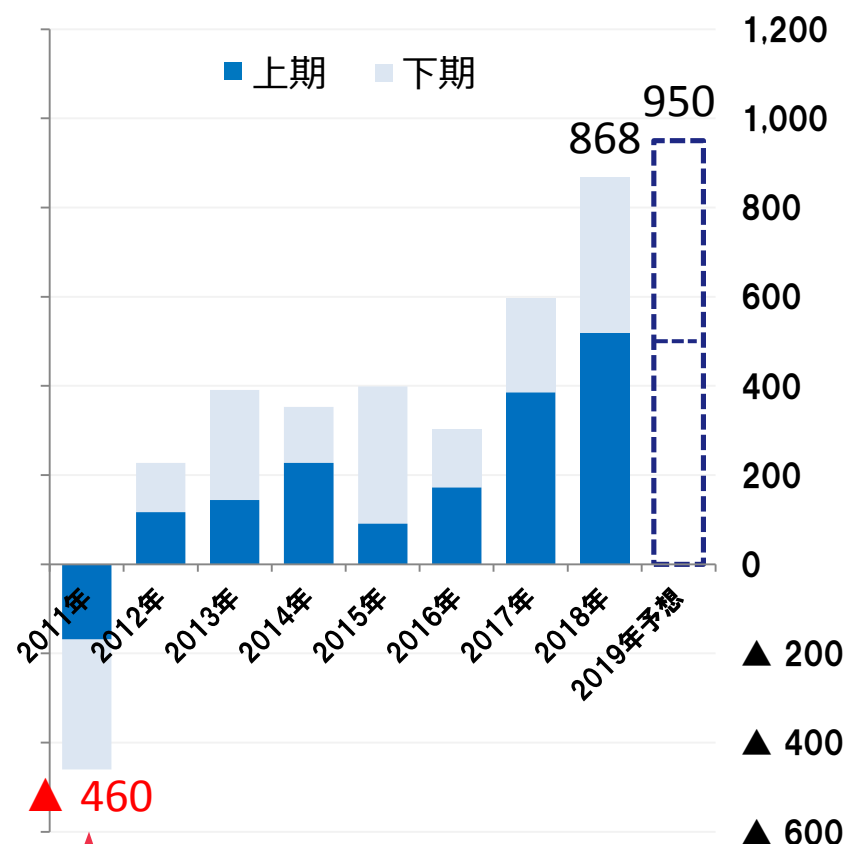
# 3-1. 連結売上高と同営業利益の推移

## 連結売上高（百万円）



東日本  
大震災

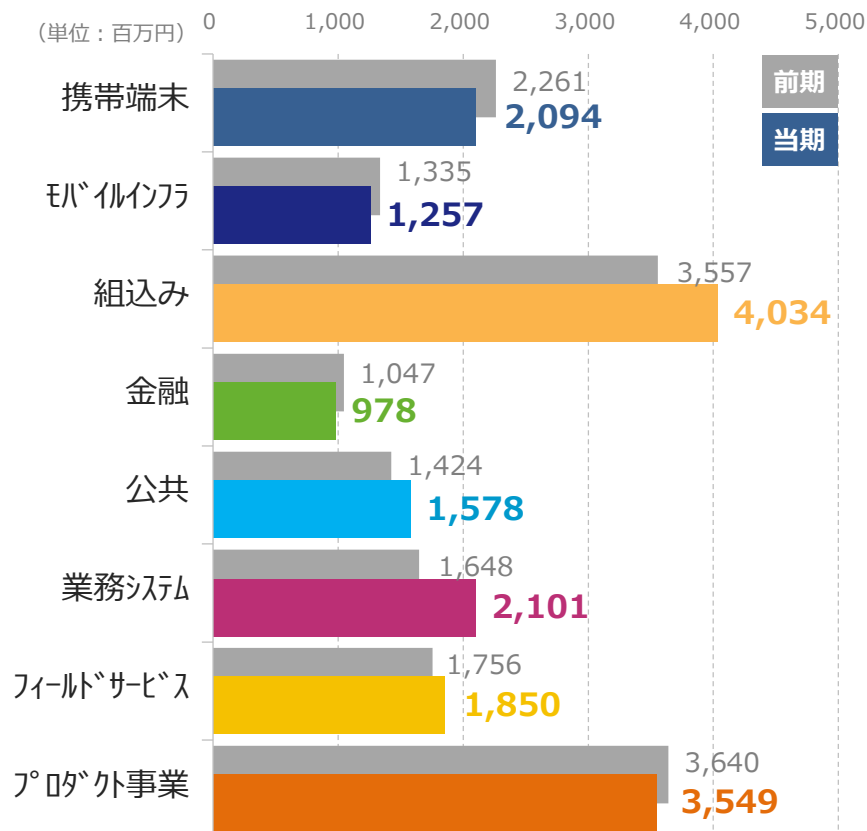
## 連結営業利益（百万円）



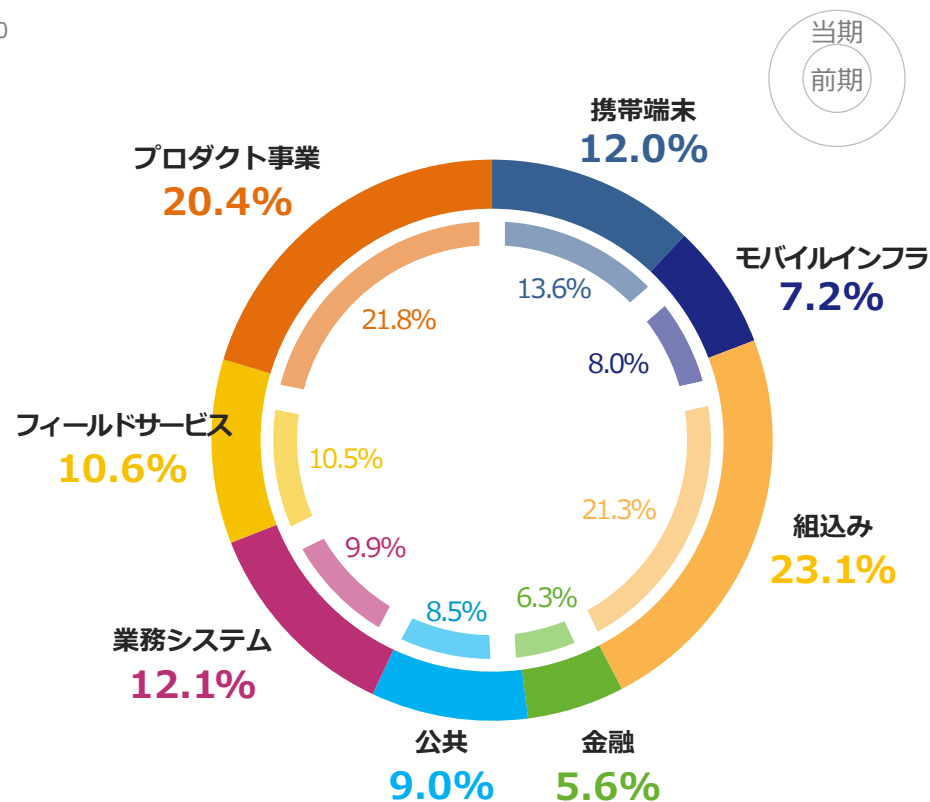
東日本  
大震災

## 3-2. 連結分野別売上高 構成比前期比較

### 分野別売上高前期比較



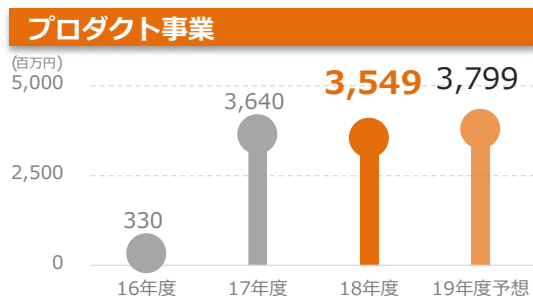
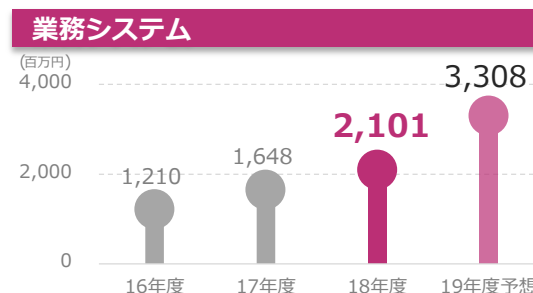
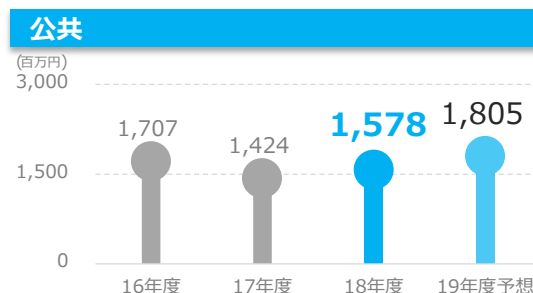
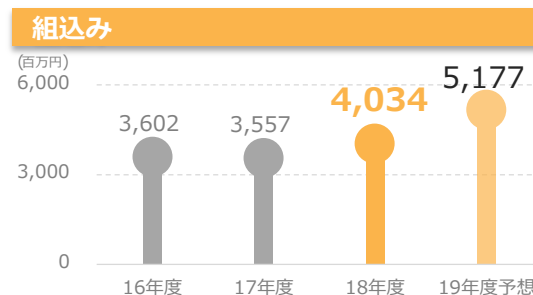
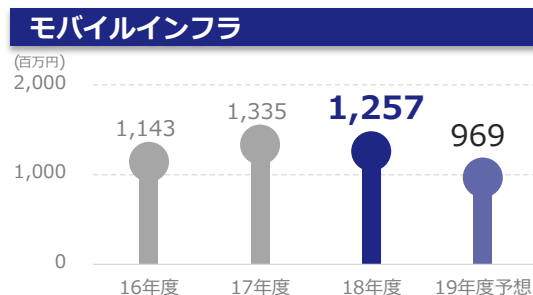
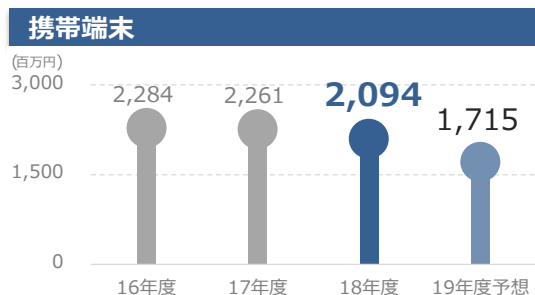
### 分野別売上高構成比前期比較



組込み、業務システム分野にて、受注拡大



# 3-3. 連結分野別売上高 実績推移と次期予想



## 2019年予想

増収予想分野：組込み・業務システム  
フィールドサービス・金融

減収予想分野：携帯端末・モバイルインフラ

- 戦略的拡大を目指す。
- 新規子会社化による売上高増加予想。
- メーカーによる開発縮小が影響。

# 3-4-1. 組込み分野（車載業務）の拡大に向けて

## 魅力あるネットワーク連携ソリューションを提案しビジネス展開



ますます広がる車載ネットワークと、I S Bの得意分野であるモバイル/ワイヤレスでの通信制御技術との融合・モデルドリブンな開発スタイルへの取り組み

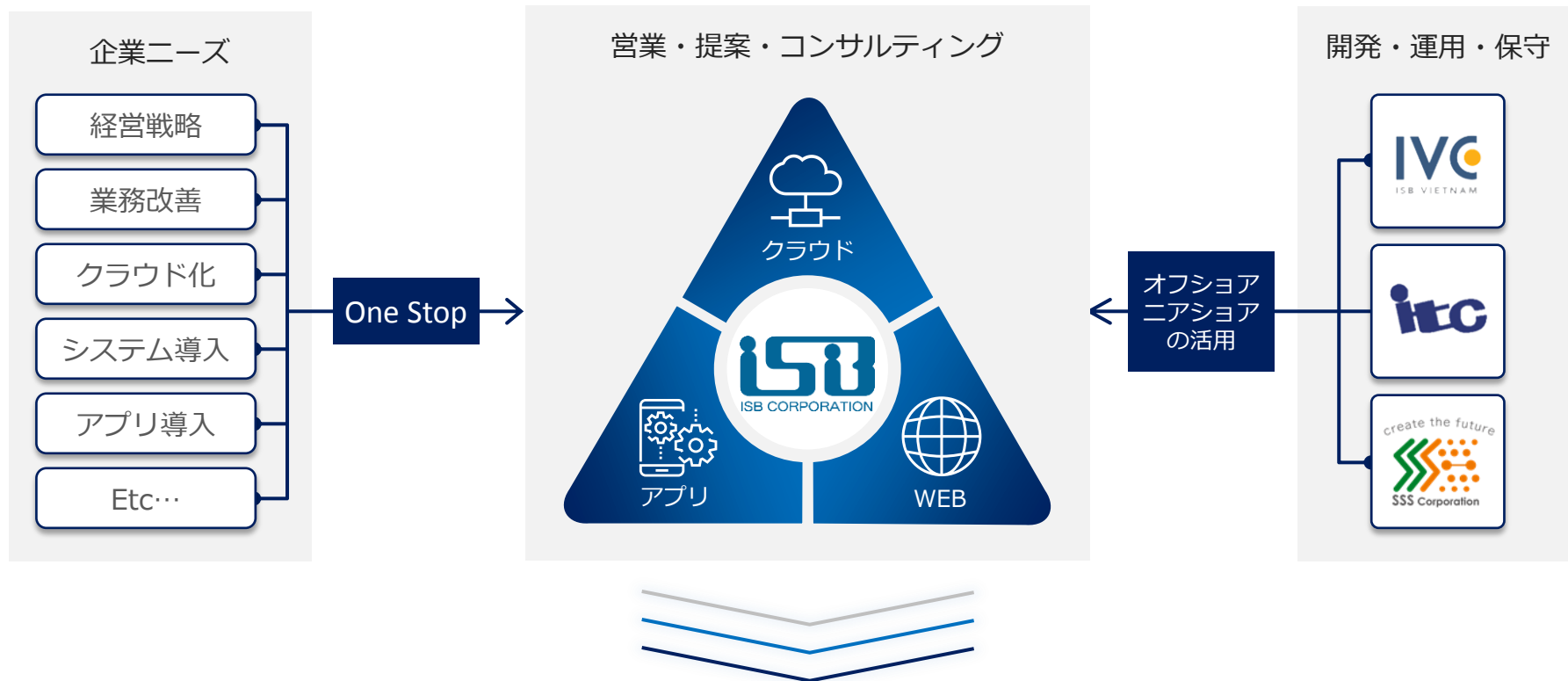
機能性・安全性

セキュリティ技術

操作性・  
エンターテインメント性



## 3-4-2. 業務システム分野 拡大に向けて



提案型業務拡大

プライム案件受注

1 会社概要

2 2018年12月期決算説明

3 連結分野別状況

4 中期経営計画2020について

5 2019年連結業績および配当予想

## 4-1-1. 中期経営計画2020：方針と数値目標

2020年は創立50年の節目の年となります。  
これからの3年間は次の50年への橋渡しの  
期間とし、「次世代」の創生を強く意識して  
臨んでまいります。

# CREATE THE NEXT GENERATION

次の50年を創ろう。そのために  
～ 夢を持って夢に挑戦 ～

2017年12月期  
(前中計最終年度)

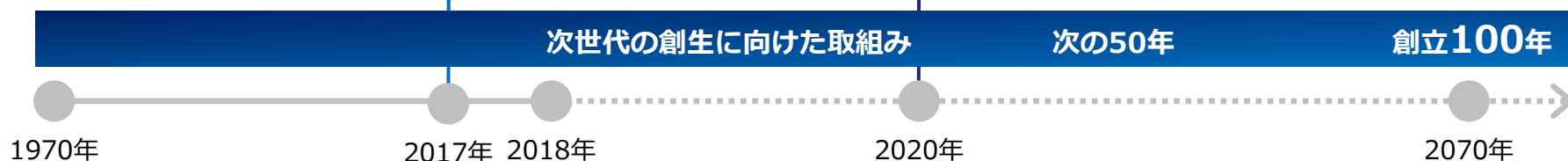
売上高： **166**億円  
営業利益： **5.96**億円  
営業利益率： **3.57**%

2020年12月期

売上高： **240**億円  
営業利益： **11**億円  
営業利益率： **4.6**%

### ▶ 2社加入による中期経営計画の見直し

従来の予想 売上高 : 200億円  
営業利益 : 10億円  
営業利益率 : 5.0%



## 4-1-2. 中期経営計画2020：重点戦略

1

プロダクト事業の  
展開と拡大



- ・プロダクト事業を  
拡大、  
受託開発型事業と  
二本柱に

2

高付加価値業務  
へのシフト



- ・新規優良顧客獲得
- ・プライム業務の拡大
- ・提案型業務の拡大
- ・将来性の高い市場／  
技術への進出

3

コスト  
競争力強化



- ・社員パフォーマンス  
向上
- ・オフショア／  
ニアショアの活用
- ・業務改善
- ・リスク軽減

4

グループ経営  
戦略強化

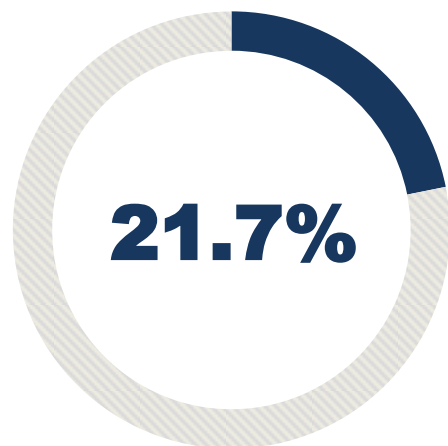


- ・協業／分業による  
事業領域拡大

## 4-2-1. プロダクト事業の展開と拡大

プロダクト事業を拡大し、受託開発事業との二本の柱に

**2017**実績



**2018**実績



...>

**2020**予想



中期経営計画の目標である20%以上を維持。  
売上高比1%を研究開発費としてプロダクト事業推進のため投資。

## 4-2-2. プロダクト事業紹介：セキュリティシステム

### 2018年 ALLIGATEプラットフォーム対応製品 販売開始

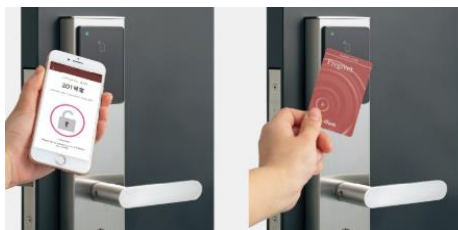
#### ALLIGATE Lock / Logger

【販売中】 TeamSpirit対応  
照合データを勤怠データとして反映



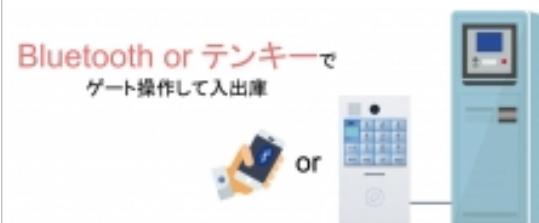
#### Hotel Lockシステム

【販売中】  
ホテル用スマホ&カードキー



#### akippaシェアゲート

【販売中】  
予約可能なゲート式駐車場



#### 今後の展望

- ▶ akippa / ホテル事業に加え、チームスピリット 対応のLock/Loggerに関しては順調に導入数を増やしている
- ▶ 電池タイプの配線レスLock（シリンダー錠・ハンドルロック・南京錠を2Q以降から順次販売開始
- ▶ シェアビジネス、オフィスセキュリティへ事業拡大のため、新たな機能を追加開発



## 4-3-1. 高付加価値業務へのシフト

### 受託開発型事業の拡大（新規優良顧客の獲得）

**2018実績**



Qt関連、車載関連業務で受注が牽引。

受託開発型事業における2018年より新たに開拓したお客様の売上高比率。



**プライム業務の拡大**

**提案型業務の拡大**

**将来性の高い市場・  
技術への進出**

## 4-3-2. 提案型業務の拡大：Qt(キュート)



Distributor

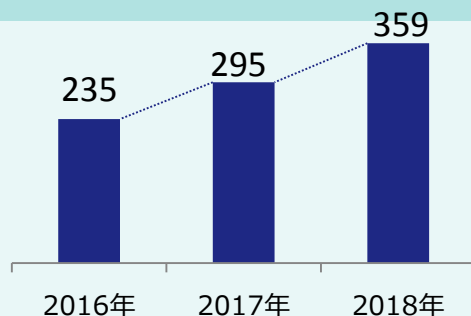
20年以上の歴史がある、世界屈指のマルチプラットフォーム・アプリケーション開発キット

2018年5月  
Qt フォント描画ソリューションの  
提供を開始



自社開発ソリューション、  
プレミアムサポートによる  
提案型業務拡大

売上  
推移



拡大基調のQt業務において、受託開発促進のため、新たにBlackberry VAIパートナーの締結、Qtコンサルタント提供を開始しました。



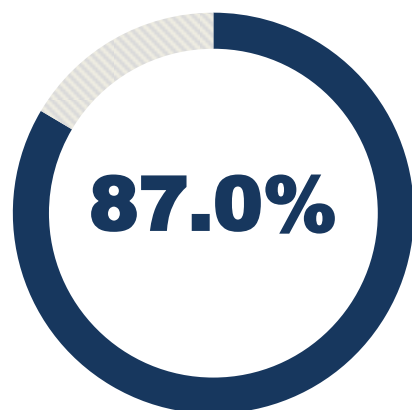
## 4-4-1. グループ経営戦略強化：連結子会社紹介



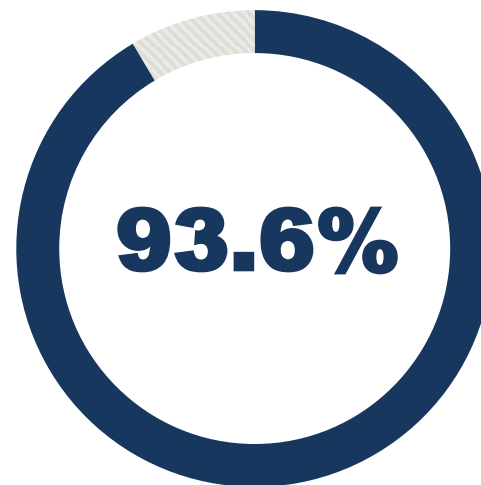
## 4-4-2. グループ経営戦略強化：ISB VIETNAM

ISBグループの生産拠点に

**2017**実績



**2018**実績



中期経営計画目標の80%以上を達成。利益向上に貢献。

## 4-4-3. グループ経営戦略強化：(株)スリーエス

### 会社間の再編・統括



- ✓ 要員不足による受注機会  
の損失



- ✓ 道内案件の不足
- ✓ ニアショア拡大の促進



create the future



株式会社札幌システムサイエンスは、  
グループ会社 株式会社インフィックスと合併し、  
**株式会社スリーエス**に社名変更いたしました

お互いの弱点を補完、共通課題を協力して解決

## 4-4-4. グループ経営戦略強化：コンピュータハウス(株)

### 新規連結子会社の紹介

#### 会社概要

|         |               |
|---------|---------------|
| 会社名     | コンピュータハウス株式会社 |
| 設立      | 1976年9月       |
| 本社拠点    | 東京都品川区        |
| 社員数     | 56名           |
| 得意とする分野 | 業務システム<br>組込み |



SSS社と協業

九州（福岡）地区への事業拡大

ISBグループ各社との協業

拠点を活かした業務シナジーを目指して

## 4-4-5. グループ経営戦略強化：(株)テイクス

### 新規連結子会社の紹介



IT技術支援の  
NO.1企業を目指す

#### 会社概要

|         |          |
|---------|----------|
| 会 社 名   | 株式会社テイクス |
| 設 立     | 2000年3月  |
| 本 社 拠 点 | 東京都中央区   |
| 社 員 数   | 541名     |



首都圏エリアへの  
事業所展開

人材育成への  
取組み

幅広いビジネス  
フィールドに  
対応する技術力

事業領域の拡大

双方の利点を活用し、更なる技術範囲や事業領域の拡大



## 1 会社概要

## 2 2018年12月期決算説明

## 3 連結分野別状況

## 4 中期経営計画2020について

## 5 2019年連結業績および配当予想



## 5. 2019年12月期通期 連結業績予想および配当予想

### 2019年12月期予想

| 売上高                  | 営業利益              | 経常利益              | 当期純利益             |
|----------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| <b>22,500</b><br>百万円 | <b>950</b><br>百万円 | <b>980</b><br>百万円 | <b>580</b><br>百万円 |
| 前年比                  | 前年比               | 前年比               | 前年比               |
| +5,059 百万円<br>+29.0% | +82 百万円<br>+9.3%  | +63 百万円<br>+6.8%  | +34 百万円<br>+6.1%  |

配当金 : 33円      配当性向 : 29.1%

#### 2018年12月期実績

|            |         |         |         |
|------------|---------|---------|---------|
| 17,441 百万円 | 868 百万円 | 917 百万円 | 546 百万円 |
|------------|---------|---------|---------|



## ご清聴、誠に有難うございました

本資料は、2018年12月期決算の業績に関する情報の提供と、当社に対するご理解をより深めて頂くことを目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2018年12月末時点の状況において作成しております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、又は約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。



【お問い合わせ先】

株式会社アイエスピー

<http://www.isb.co.jp/>

〒141-0032

東京都品川区大崎5-1-11住友生命五反田ビル8F

TEL 03-3490-1761(代) E-mail [ir-info@isb.co.jp](mailto:ir-info@isb.co.jp)